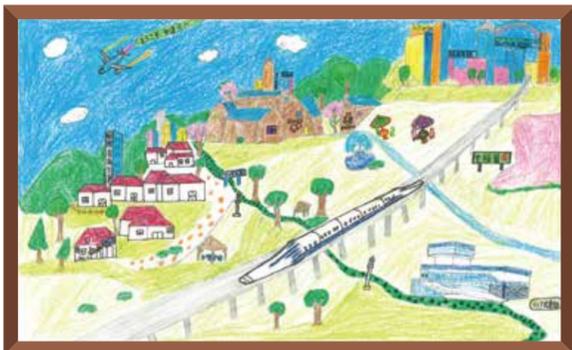




東小学校 3年  
桂川 芽久さん

【作品説明】  
中津のえき前、まちなみを描きました。歩道にはしよくぶつのトンネル、木のえだのトンネル、ビルや家にはグリーンカーテンやあくじょうにしよくぶつ。しぜんがいつぱいの町だったらいいなと思います。



蛭川小学校 4年  
永治 宏陽さん

【作品説明】  
2027年にリニア中央新幹線開通後は、東京も名古屋も近くなります。中津川はゆたかな大自然につつまれて、空気や水もきれいで、緑色の町であり、未来の中津川はこの美しい大自然を守りながら、大都市とつながって、だれでも便利で快適で安全に安心して住み続けられる、現代の緑色町に進めてほしいと思います。



西小学校 5年  
相場 純さん

【作品説明】  
ひのきを使った建物が道の両側に建ち並び  
・東濃ひのき風呂 ・ひのきの森キッズハウス ・ひのきハウスカフェ  
・ひのき和菓子店 ・ひのきワークショップ ・ひのき工房  
・ひのきと現代アート ・ひのきミュージック ・ひのきステージ  
・ひのきと召し上げ



阿木小学校 6年  
安藤 優真さん

【作品説明】  
「自然を生かしたまち 中津川市」を考えました。  
①伝統を生かして、くぎを使わずに木だけで作った建物・中津川市の山で育てた木を使う。  
②自然を生かした発電:まちのまわりに、ほりを作って水力発電をする。山の風を生かして風力発電をする。晴れの日、太陽光パネルで発電して、電力をちよぞうし、まちじゅうに送る。  
③災害にそなえたひなん船:地震などにそなえて、水を使って、CO<sub>2</sub>が出ないひなん船がまちじゅうをいどうする。

優秀賞



西小学校 3年 小倉 咲さん

【作品説明】  
何年たっても今の中津川のいいところをのこした未来図にした。くりの木マンションやごへいもちやとくさんひんを全国にはこべる気球。たなだのキャンプ場やシクラメンの公園は大人気でみんなが来なくなるスポット。リニアの線路にそって咲く一面のそば畑。くもまでとくかんらんしゃカフェにのればなかつわのぜんぶが見わたせる。ぶつかってもあんぜんなマッシュルームみたいな車。空もとべる。未来の車はこうなってほしいな、かそくて考えてかそくて絵にしました。



坂下小学校 3年 片田 実来さん

【作品説明】  
ひょういんやくすりやさん、はなやさん、パンやさん、スーパーはたらく所などが一つの町にあると、みんなが生活するのにべりりだと思いました。花、木、緑がたくさんあり、人も生き物もみんないそいそと楽しく生活できる町なみをそうそうしつかしました。



坂本小学校 3年 鈴木 まなみさん

【作品説明】  
ようこそ。ここは中津川市です。ここは、リニアのえきが遊園地になっています。大人も子どもたのめはしよです。私がこのまちを考えたのは、遊園地と公園、商店がいよくみ合わせるとたのしいと思ったからです。くりの形をしたえきなのでとくからみても中津川市だということがすぐに分かります。こんなまちなみがあつたら楽しいし、ニュースでみて、たくさんの方がここにたたくようになってくれると思います。



苗木小学校 4年 市岡 琉暉さん

【作品説明】  
まだ恵那山に雪が積もっている春が近い中津川の町です。春の日差しに照らされて明るい色の大きなビルが、たくさん建てられています。僕の家のまわりには、緑がいつぱいあるすてきな町です。



西小学校 4年 伊坪 佑月さん

【作品説明】  
有名なものやれぎしを知ってもらえれば、住んでくれる人がふえると思うので、中津川市のれぎしがわかる古い町なみと体験がたせつをかきました。そして、住んでくれた子どものために動物園と水族館もかきました。また、お年よりに体が不自由になつても安心して家でくらしてもらいたいのので、ロボットがかいごしてくれる家もかきました。さらに、阿木の特産品のシクラメンも知ってもらえるなみ道もかきました。市のシンボルも作りたかったので、中心に中津川市を見わたせる観らん車をかきました。このような町になれば、人口もふえて活気のある中津川市になると思います。



坂本小学校 4年 原 しおりさん

【作品説明】  
緑がいつぱいで、お店もたくさんある町なみがいいと思います。どうろにある歩道橋の色は、黄色と水色にして、岐阜県のキャラクターのミナモちゃんの色にしました。駅の近くにはお店がいつぱいならんでいて商店街になっています。右下にある畑でやさしいをとつたら、となりのしよくどうでやさしいを調理したり、とつたやさしいを売ることもできるようになります。

優秀賞



付知北小学校 5年 加地 愛歌さん

【作品説明】  
自然と一体化した、町にしました。アスレチックやお店があることで、町の人が協力できるような町にしました。



蛭川小学校 5年 須藤 心晴さん

【作品説明】  
まず、私が考えたのは、色です。町がカラフルで明るい色だったらいいなと思いました。次にこだわったのは最新の機械です。「新幹線」人と物を運ぶ機械「うかぶテレビ」と、あります。アーチのもようも、こだわりました。見た感じ、明るい町なので、すごく私には、いい町に見えます。



東小学校 5年 西牧 輝高さん

【作品説明】  
リニアと在来線の駅の連らくがよく、企業や生活に必要な買ひものができる店やしせつがそりい、町が栄えると、中津川で働く人や住みたいと思う人がふえます。そんな願ひをこめた町並みです。



下野小学校 6年 小林 海檉さん

【作品説明】  
この作品のぶたいは11年後の世界で、今の中津川とは大きくちがつてますが、このようなかいたなつてほしいという思いからこういう作品にしました。ひかっている鳥についてはそうぞうにおまかせします。そしてこのまちにいるいななてものを描きました。たとえば東京スカイツリーのようなたわーやちよ高層ビルなどです。黒色をメインに使つて、そらはこん色を使つてまんげつつ明かりが広がっているのを表わしこの作品では色々な色をかつようできてよかつたです。



下野小学校 6年 丹羽 彩寧さん

【作品説明】  
人が歩く道と車が通る道を別々にして、交通事故が起きづらく、安心、安全な町なみにしました。また、ユニバーサルデザインにも配りよし、車いすやベビーカーを使っている人でも、楽しく歩いたり、買ひ物ができるようにしました。特にこだわったところは、「環境」です。現在ある山は、そのままきれいに手入れして残し、空気がきれいで、過ごしやすい町にしようと考えました。



落合小学校 6年 古根 彩花さん

【作品説明】  
私は、家や建物は今と変わらなけれど、今よりもっと、あいさつや思いやりの心が増えてほしいと思いました。たとえば・・・あいさつをしたら必ず返つてきたり、お年よりや困っている人の荷物をもってあげたりなど。(本当は車が歩行者ゆうせんなどもかきたかつたです。)私にとっての未来にあつてほしい町並みです。